

※イラストの指文字は相手から見た形です。

手話も 覚えてみよう

vol.22

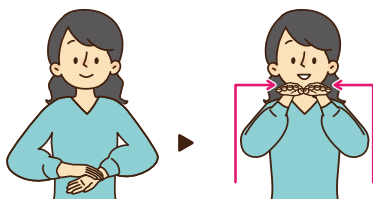
やってみよう!～身近な言葉の手話～
普段使う言葉を手話でやってみましょう。

○医療現場における手話通訳

手話でコミュニケーションを行う聴覚障がい者が病院などで受診する場合、筆談だけでは病状に関する正確な情報が本人に伝わらないことがあります。また、筆談が苦手な聴覚障がい者もいます。

手話通訳者が同行することで、医師や看護師などとの意思疎通がよりスムーズになり、治療に対する理解や、質が上がるのが期待され、医療従事者側にも必要な情報保障になります。

病院



右手を左手首の脈をとるようにあて、次に両手で下から上に四角い建物の形を描く。

病気



右手をグーにして親指側を額に軽く2回あてる。

※QRコードを読み込んで、手話の動画を見ることができます。

問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1154



vol.21

自治会通信

自治会加入が暮らしの安心につながります



自治会加入
申し込みは
こちら

自治会は、さまざまな方法で地域の広報活動に取り組んでいます。

○地域の掲示板

掲示板には、地域の人たちに役立つ情報や知ってほしい情報を掲示し、定期的に更新しています。

散歩や買い物のついでなど、気が付いたときに掲示板を見てみてください。

○ウェブサイトやLINEなど

自治会の中には、ウェブサイトやLINEを開設して、即時性の高い情報発信に取り組んでいる地区もあります。ぜひ登録して、住んでいる地域の情報を入手してください。

○回覧板や地区だより

多くの自治会では、地域行事の案内や報告など地域の身近な情報を掲載した「地区だより」を発行しています。行事の写真や参加者の感想を掲載するなど、各地区で工夫を凝らした紙面になっています。

また、地区だよりの他にもさまざまな情報を回覧板を用いてお知らせしている地区もあります。回覧板は、自分が住む地域のことを知る身近なツールであると同時に、近所の人と話すきっかけになり、コミュニケーションを図る貴重な機会にもなっています。



▲地区だより

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1153